



ART & CULTURE

徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター

令和 6 年度事業報告



みんなの創造フェスタ -2025 とくしま障害者芸術・文化祭-
会場 あわぎんホール

今年度のプラザギャラリー企画展は、県内作家の篠原稔さんの作品をご紹介します。

○ 篠原稔 作品展

会 期 令和6年4月27日(土)～5月26日(日) 油彩画8点を展示
会 場 徳島県立障がい者交流プラザ 1階プラザギャラリー



1946年生まれ 松茂町在住
1978、障害者支援施設 春養園に入所。絵画・陶芸で活躍されている安西京子氏に師事し、1984年頃から本格的に油彩画に取り組み現在に至っている。作風は「友達」「お地藏さん」をモチーフにしたものが多く、個性的なキャラクターの表情や色使いが作品の特徴となっている。また、作品が企業の名刺・エコバッグ等に採用されるなど活躍の場を広げている。
県展 入選複数回、2001年放美展 放美賞、徳島県障害者芸術祭「エナジー」最優秀賞 など



○ 第4回全国公募 夏の空をTシャツで彩ろう「Tシャツデザイン展」

会 期 令和6年7月12日(金)～9月18日(水)
会 場 徳島県立障がい者交流プラザ 1階・2階プラザギャラリー
作品募集期間 令和6年4月24日(水)～5月30日(木)
応募数 599点(県内474点、県外85点)
表彰式 令和6年9月15日(日)
会 場 徳島県立障がい者交流プラザ体育館



優秀賞5点、入選30点を選出し、応募作品全てをプラザギャラリーに展示しました。
優秀賞の作者と県内のクリエイターと協働でTシャツを制作、販売しました。



「松茂町Tシャツアート展」 共催:松茂町商工会

入選作品のTシャツを展示
会 期 7月19日(金)～28日(日)
会 場 月見ヶ丘海水浴場、Matsushigate



○ 集まれ！みんなで音楽を楽しもう！！

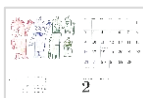


開催日 令和6年6月14日(金)
会 場 徳島県立二十一世紀館多目的活動室
講 師 マイケル・ローバッカー博士(徳島文理大学名誉博士)
共 催 徳島文理大学
参加者 30名



○ 「あなたのアートで彩る 2025 年」カレンダー用イラスト募集

作品募集期間 令和6年9月9日(月)～10月15日(火)
応募数 176点
表彰式 令和6年12月13日(金)
会 場 徳島県立二十一世紀館イベントホール



毎月ホームページで月ごとのカレンダーの紹介をしています。ぜひご覧ください。

○ 障がい者アート活動支援のためのワークショップ



- 1 「みんなで一緒に舞台を楽しもう！」 誰もが楽しめる舞台を作るために
開催日 令和6年10月1日(火)
講師 廣川麻子 氏(特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク理事長)
共催 公益財団法人徳島県文化振興財団
- 2 「作品ができた後ののはなし」 作品の保管について考える
開催日 令和6年10月18日(金)
講師 安達一樹 氏(徳島県立近代美術館学芸員)
- 3 「知財って何？契約大事よね！」 法律相談(個別)
開催日 令和6年11月5日(火)、11月22日(金)
講師 戸田順也 氏(戸田コンサルティング法律事務所弁護士・税理士・中小企業診断士)
- 4 「あら簡単！メディウムはがし刷り」 版画の表現
開催日 令和6年11月15日(金)
講師 平木美鶴 氏(徳島大学名誉教授)
- 5 「試してみよう！」 表現材料体験
開催日 令和6年12月17日(火)
講師 徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター 総括専門企画員

「みんなで一緒に舞台を楽しもう！」 誰もが楽しめる舞台を作るために



【参加者様の感想】

- ・ 視覚的な情報がいかに大切に理解できました。ありがとうございました
- ・ 美術展を主に開催しているが、どのような事業でも対応できるように センターの掲示なども変えたいと思う
- ・ ロールプレイングがあったので実際の場面を想像しやすかった

「作品ができた後ののはなし」 作品の保管について考える



【参加者様の感想】

- ・ 専門的な保管・保存の話をお聞きすることができて良かったです
- ・ 作品・作者の識別番号は取り入れたいと思った
- ・ 普段、聞けないことをたくさん聞くことができてとても良かった
- ・ 作品の管理番号、残すものの基準を作る大切さが理解できた

「知財って何？契約大事よね！」 法律相談(個別)



4 組の方が参加し、様々な相談をされました

利用者が描いたイラストや絵画を事業所で商品にする場合は？
契約書ひな形をもとに利用者と契約を交わしたので契約書を確認、アドバイスをいただきました

「あら簡単！メディウムはがし刷り」版画の表現



【参加者様の感想】

- ・ 職場の児童たちとやってみたいと思います。ありがとうございました
- ・ アクリル絵の具版画、体験をさせてもらえて良かったです
- ・ 版画じゃなくてもこんな作品ができるんだと、とても楽しい時間になりました

「試してみよう！」表現材料体験



【参加者様の感想】

- ・ 自由な表現を楽しむ事を職員含め障がいがある方にも伝えたい
- ・ 材料をたくさん知る事ができて良かった
- ・ 手に入れにくい画材の実物を見ることができてよかった

※【参加者様の感想】は開催時のアンケートより一部抜粋してご紹介しています。

Information

○ 徳島県立障がい者交流プラザ プラザギャラリー貸出利用についてのご案内



ギャラリーを使い始める日の前日から数えて6ヶ月前の日から14日前の日までにお申込みください。
当センターホームページの「プラザギャラリー」のページで利用状況を確認、利用案内・申請書のダウンロードをしていただけます。

○ 障がいのある県内在住の作者(18歳以上)の皆様、作品をプラザショップで販売してみませんか。

プラザショップのレジ横の壁面で1年に1回、1ヶ月間 作品を展示、販売していただけます。



こんなお悩みの方も、お気軽にお問い合わせください。

- ☐ 作品を販売したいけど、場所や機会がない
- ☐ 販売の方法が分からないので教えて欲しい

皆様のご応募、お待ちしております！

○ 令和7年度作品募集・参加募集について

当センターのホームページで随時ご案内いたしますので、ご確認ください。

○ みんなの創造フェスタ -2025 とくしま障がい者芸術・文化祭-

今年度から、障がい者による芸術・文化活動の発表機会及び交流機会の拡充を図ることを目的とし、ステージパフォーマンス(みんなのはっぴょうかい)や作品展示(「障がい者アーティストの卵」発掘展)、マルシェ等を一元に楽しむことができる、全国障害者芸術・文化祭と連携するサテライト型の芸術・文化祭を、あわぎんホールで開催いたしました。



「障がい者アーティストの卵」発掘展



会 期 令和7年2月12日(水)～16日(日)
会 場 あわぎんホール 3階 A 展示室
募集期間 令和6年11月1日(金)～12月20日(金)
応募数 94点(A 部門71点/B 部門23点)
作品審査 令和7年2月10日(月)
賞 A 部門 金賞・銀賞・銅賞 各1名・佳作5名/B 部門 奨励賞5名 (受賞者名は敬省略で表記させていただきます)

Web展覧会を当センターのホームページで公開中



金賞「船の要塞」
露口誠二

銀賞「私の方法で、世界を読み解いて」
yuki

銅賞「トートバッグとギフトボックス」
片岡 政美



佳作「さかな」
中野龍



佳作「キリン」
つとむ



佳作「軌跡」
寒川日出夫



佳作「空を飛んでいるカモメ」
新城剛



佳作「帰り道」
H. Tsuji



奨励賞「アルファベットがアルファベットを呼ぶ」
中原信哉



奨励賞「メラメラ土器」
森琉星



奨励賞「海の泡の音」
今井悠稀



奨励賞「虹にさわる」
長尾美優



奨励賞「イヌ」
平山凰雅

「障がい者アーティストの卵」発掘展 表彰式

開催日 令和7年2月15日(土)
会 場 あわぎんホール 1階ホール



知事から受賞者の皆様へ賞状授与の後、審査委員長の平木美鶴氏から講評をいただきました。

「アトリエ・ブルート作品展」

会 期 令和7年2月12日(水)～16日(日)
会 場 あわぎんホール 3階 B 展示室
協 力 認定 NPO 法人ポパイ (愛知県名古屋市)
出品数 約100点(33名)



「みんなのディスコ」

開催日 令和7年2月15日(土)・16日(日)
会 場 あわぎんホール 3階大展示室



「エシカルマルシェ」

開催日 令和7年2月15日(土)・16日(日)
出店総数 障がい者支援施設10施設
協 力 特定非営利活動法人とくしま障がい者就労支援協議会



「みんなのはっぴようかい」

開催日 令和7年2月15日(土)・16日(日)

会場 あわぎんホール 1階ホール

出演者数 13組(136名) 楽器演奏、ダンス、朗読などさまざまなパフォーマンスで観客を魅了されました。



ムジカ・ウクレクラブ



朗読劇団あわとも



カナベル



地域活動支援センターまいか軽音楽部



SHIHO



地域共同作業所 虹



草の実学園



Ka Pilina



徳島盲ろう者友の会



平田寿美子



サラランプラス



アマポーラ



希望の郷

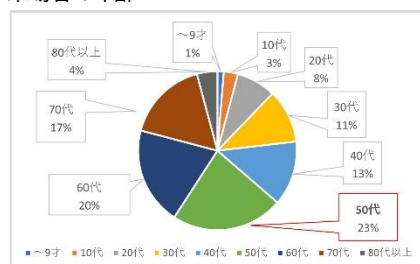


ゲストパフォーマンス プロダンサー
大前光市 氏

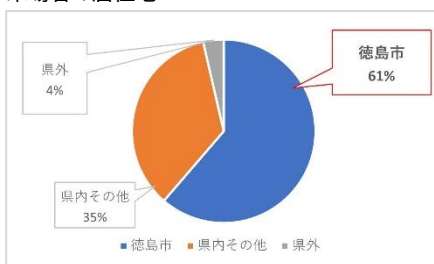
出演者の有志の皆さんが大前さんとフィナーレに出演されました

来場者アンケート

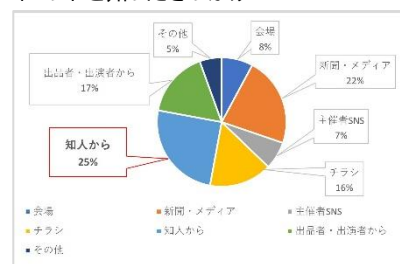
来場者の年齢



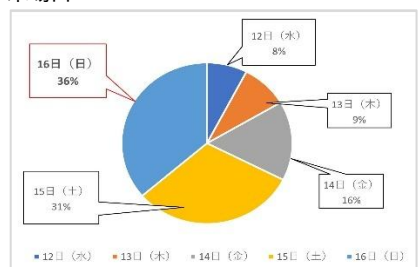
来場者の居住地



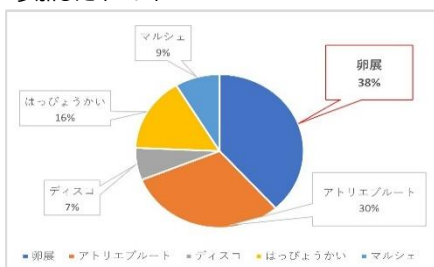
イベントを知ったきっかけ



来場日



参加したイベント

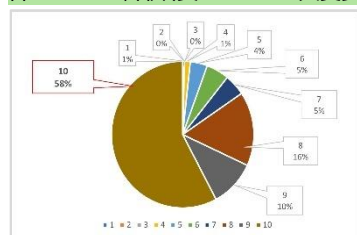


※アンケートより一部抜粋してご紹介しています。
徳島県でがんばっている人の作品をみて日々の創作意欲がわいてきた。
皆様の発想のすばらしさ、気の遠くなるようなこまやかな仕事に感動させられた。
障がいのある方のアート作品に触れるのは初めてだったが、作品から様々な形で伝わる「感性」がとても面白かった。
オカリナの美しい音色、元気いっぱいのソーラン節、皆さんとても楽しそうで、これらの活動が生きがいになっているのだと感じ、嬉しい気持ちになった。
大前さんのソロ、デュエットは圧巻だった。
よくぞ大前さんらをお招きしてくださった。

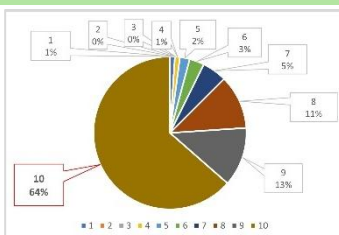
来場者総数 1,420 人

たくさんのご来場ありがとうございました。

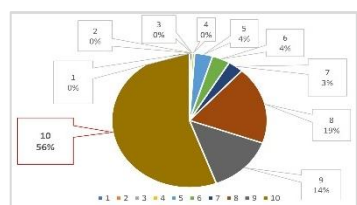
各イベントの評価(良くない1→大変良い10)



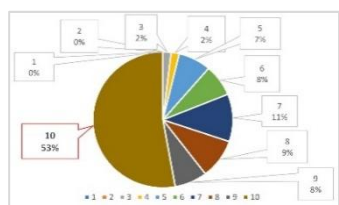
「障がい者アーティストの卵」発掘展



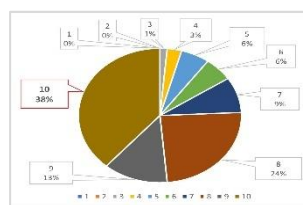
「みんなのはっぴようかい」



「アトリエ・ブルート作品展」



「みんなのディスコ」



「エシカルマルシェ」

みんなの創造フェスタ -2025 とくしま障がい者芸術・文化祭-
ダイジェスト映像を公開中！

当センターのYouTube チャンネルでご覧いただけます。

発行

社会福祉法人 徳島県社会福祉事業団 徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター
〒770-0005

徳島県徳島市南矢三町 2 丁目 1-59 徳島県立障がい者交流プラザ 1 階

電話 088-631-1200 FAX 088-631-1300

メール t-geibun@kouryu-plaza.jp



Website



Instagram



YouTube



このロゴマークは、放課後等デイサービス「未来」(児童デイフрут未来)で開催したワークショップで子どもたちが描いた形からデザインし、令和3年度から徳島県障がい者芸術・文化活動支援センターのロゴマークとして採用しています。